

# 大相撲 作州鏡野場所 開催

10月26・27日に開催された大相撲作州鏡野場所では、24日の夕方から会場作りが行われ、日本相撲協会のスタッフや大相撲作州鏡野場所実行委員会のメンバーが、土俵や観客席、幟を立てるなどの準備を行いました。

土俵づくりでは、木枠で土台を作り合板を乗せ、周りを土のうで囲んだ中に土を被せ、強く押し固めてから勝負俵を設置して完成しました。観客席では土俵以外の場内をブルーシートで覆い、線を引いてマス席やたまり席などの枠を作っていました。

また、26日の取組みの後には、町内外の施設等に力士が訪問し、握手やサインを求められていました。



土俵の土を搬入



土俵の土台



表面をならす



取組の様子



取組の様子



花美人の里で  
ふれあい会



弓取り式